

当院においてなんでも相談窓口をご利用された方およびそのご家族の方へ

— なんでも相談窓口から見た糖尿病を持っている方の困難事例3症例への協力依頼 —

研究機関名およびその長の氏名：岡山協立病院 病院長 高橋淳

研究責任者：岡山協立病院 なんでも相談室 金谷純子

1) 研究の背景および目的

なんでも相談窓口利用者数は年々増加傾向にある。2023年度のまとめをおこなっていく中で、糖尿病の既往のある相談者とそうでない相談者の相談件数・年代・相談内容等を比較検討し相談内容の傾向を把握することで、今後の取り組みに生かす。また、困難事例について症例報告をすることで、院内外が多職種での関わりの重要性を再認識した。

2) 研究対象者

2023年4月～2024年3月に当院のなんでも相談窓口を利用された相談者の方を抽出しました。

3) 研究方法

研究対象者のカルテ記述内容・相談記録よりデータを収集し、全体の相談件数に対して既往に糖尿病のある相談者との比較をおこなう。また、既往に糖尿病のある相談者の困難事例について検討しました。氏名や生年月日など、皆様を直ちに特定できる情報は削除して使用しました。また個人情報が漏洩しないようにプライバシーの保護に細心の注意を払っています。

4) 使用した情報

- 相談件数、年代、性別、相談内容、連携先

5) 使用した資料の保存

データ抽出に使用した患者IDはインターネットに接続されていない別のコンピュータ一内に電子情報として保存されます。

6) 研究資金と利益相反

この研究に使用された研究資金は一切ありません。また利害関係が想定される企業等で研究責任者や家族が活動して収入を得ているようなことは一切ありません。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、御家族等（父母などの親権者、配偶者、成人の子または兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容の不明点についても、担当責任者に遠慮なくお尋ねください。

この研究は、あなたの個人情報を特定するデータがわからない形で、学会や論文として発表されます。

この研究にご質問があれば下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（御家族の方等も拒否を申し出ることができる場合があります）に御了承いただけない場合には研究対象とはいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが発表された場合は、個人が特定できない形式の場合は情報を削除修正できない場合がありますので、御了承ください。こういった場合に診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山協立病院 なんでも相談窓口

氏名：金谷純子

電話：086-271-2121（代表 平日9時～17時）